

公益財団法人長谷川留学生奨学財団2022年度（第19期生）奨学生募集要綱

公益財団法人長谷川留学生奨学財団（以下「本財団」という）は、本財団奨学金により、都内の大学において勉学・研究を行うアジアからの外国人留学生を下記により募集いたします。

《記》

1. 趣旨

本財団の奨学金制度は、東京都内に在住し、都内の大学に在籍するアジアからの留学生に対し、奨学金の援助を行い、より充実した勉学・研究を継続させることにより、国際社会の発展に寄与することを目的とする。

2. 応募者の資格

- (1) アジア各国からの留学生（国費留学生は対象外）
- (2) 都内の私立、国公立大学に在籍し、学長または学部長の推薦を得た者
- (3) 都内に在住の留学生
- (4) 受給期間が1年未満の留学生は応募できません。

3. 募集人数45名前後

短大生2年生（2022年4月現在）

大学生2年生以上（同上）

大学院生

4. 支給期間及び支給金額

(1) 支給期間

- ①短期大学生1年間
- ②大学生2年間(4年次から受給の者は1年間、但し修士課程進学の場合は2年間)
- ③修士課程2年間(2年次から受給の者は1年間、但し博士課程進学の場合は2年間)
- ④博士課程2年間(3年次から受給の者は1年間、但し医、歯、獣医学系の者で、3年次から受給の者は2年間、4年次から受給の者は1年間、薬学系で4年課程の者は医、歯、獣医学系の者に準ずる。)

(2) 支給金額

- ①大学院生月額110,000円
- ②大学・短期大学生月額90,000円

5. 選考

(1) 選考方法

- ①推薦内容審査内容：選考委員会による推薦内容の審査
- ②面接試験 内容：選考委員会による面接試験（勉学への意欲など、人物中心）

実施時期 2022年1月30日(日)

(2) 選考結果

選考結果については、推薦者である各大学の学長または学部長を通じて通知する。

6. 応募手続

奨学生志願者は下記の書類を在籍する大学を通じ、本財団事務局に2021年11月26日(金)までに提出のこと。

提出された書類は一切返却しない。

(1) 申請書類(所定の用紙による) 正本1通

(2) 写真(最近6ヶ月以内に撮影したもの6×4cm上半身・正面・脱帽)

. 2枚(1枚は申請書に貼付)

(3) 在籍大学既修成績証明書(評価基準付) 正本1通

《成績証明書のない大学1年次の方は認めない。半期の成績証明書は可》

《修士課程・博士課程前期の1年次の方は、大学4年生時の成績証明書》

《博士課程・博士課程後期の方は、大学4年生時およびそれ以降(修士課程)の成績証明書》

(4) 出身国最終学歴における成績証明書 1通(写しでも可)

(5) 在籍大学の学長または学部長の推薦状(所定の用紙による) . 正本1通

(6) その他専攻により現在の研究テーマを有する場合はその研究概要の書類、資料 1部

(7) 資格等取得している方は、取得証のコピー 1部

(注1) 提出書類は日本語または英語により作成する。

(注2) 申請書類がすべて完全かつ正確に記載されていない場合、また付属書類が完全に揃っていない場合は受理しない。

7. 奨学金支給の休止、停止及び廃止

奨学生が次のいずれかに該当する場合、理事会の決定により奨学金の支給を休止、停止又は廃止することがある。

(1) 奨学生が休学又は長期に渡って欠席したときは、奨学金の支給を休止する。

(2) 奨学生の学業又は素行などの状況により、指導上必要があると認めるときは奨学金の支給を停止する。

(3) 奨学生が次の各号の一に該当すると認めるときは、在籍校推薦者の意見を徴して奨学金の支給を廃止する。

①留年したとき。

②傷病などのため成業の見込みがなくなったとき。

③奨学金を必要としない理由が生じたとき。

④前各号の他、奨学生として適当でない事実があったとき。

8. 注意事項

(1) 本奨学金は、あくまで奨学生本人の日本における勉学・研究を奨励支援するために支給するものであり、奨学生においては、支給目的に沿わない使い方をしないよう十分心がけること。

(2) 奨学金の受給条件に変化が生じたときは、速やかに届けること。

(3) 奨学生は留学期間中、日本語学習、専門の勉学・研究以外に、日本及び東京に対する理解を深めるように努めなければならない。

(4) この要綱に記載してある事項について、不明な箇所又は他に疑問があれば本財団に文書で照会のこと。

以上

2022 年度(19 期生)奨学生申請書

(.....大学院)

(.....大 学)

公益財団法人 長谷川留学生奨学財団
理事長 上村 珠美 殿

私は、2022 年度(19 期生)貴財団奨学生募集要綱に、
記載された内容に従い、貴財団の奨学生として採用
されたく申請いたします。

(写真貼付)

1. 姓 名

母国語による姓名

(フリガナ)

(姓 名)

英字による姓名

(Family name First name Middle Name)

2. 生年月日 西暦.....年.....月.....日生 (満.....歳) 男 女

(2022 年 4 月 1 日現在の満年齢で記入のこと)

3. 国 籍 (日本への入国年月 西暦.....年.....月).....

4. 現住所 〒□□□-□□□□

.....
電話.....

E-mail (携帯メールは不可).....

5. 母国住所

6. 現在の在籍

.....短期大学.....学部.....学科.....年次
大 学.....学部.....学科.....年次
大 学 院.....研究科.....専攻.....年次
修士課程 博士課程

現課程への入学年月 (西暦).....年 月 入学

指導教授名

7. 学歴

学校区分	学校名	専攻・学科	所在地 (国名・都市名)	入学・卒業年月
高 校				入学 年 月
				卒業 年 月
短 期 大 学				入学 年 月
				卒業 年 月
大 学				入学 年 月
				卒業 年 月
大 学 院				入学 年 月
				卒業 年 月
日本語学校				入学 年 月
				卒業 年 月

8. 職歴 (新しいものから記入すること)

勤務先及び所在地	職務内容・役職名	勤務期間
		自 年 月 至 年 月
		自 年 月 至 年 月
		自 年 月 至 年 月

9. 特技・取得免許・資格・趣味等（箇条書きで記入してください）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

10. 留学の目的及び留学後の仕事又は職場の予定

(1) 留学の目的

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(2) 留学後の仕事又は職場の予定

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

1 1. 経済の現況

- (1) 1ヶ月の平均収入 円
 (内訳) (該当項目を○で囲む)
- ①仕送り月額 円 (仕送り元=家族・保証人・その他)
- ②奨学金月額 円 (奨学金の名称)
 (奨学金の名称)
 (受給期間 年 月～ 年 月)
- ③他からの援助額 円 (援助者との関係)
- ④アルバイトの収入月額 円 (アルバイトの種類)
- ⑤その他の収入月額 円 (預金引き出し・配偶者の収入・その他)
- (2) 支払授業料 (年額) 円 (全額免除・一部免除・全額自己負担)
- (3) 家賃月額 円 (アパート・寮・下宿・その他)

1 2. 家族状況 (既婚の兄弟・姉妹を含め家族全員を記載すること)

家族氏名	続柄	年齢	現住所	勤務先又は学校名
	父			
	母			
	兄弟・ 姉妹			
	配偶者 子			

1 3. 推薦者 (学長もしくは学部長名)

推薦者氏名	本人との関係	連絡先	連絡先電話

1 4. 日本における身元保証人 (指導教授可)

〒□□□-□□□□

氏名 住所

職業 電話

本人との関係

推薦書

下記の者を奨学生として推薦いたします。

年 月 日

被推薦者名	国籍	生年月日 年 月 日	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
-------	----	---------------	--

現住所 〒□□□□-□□□□

2021年11月現在の所属

.....短期大学.....学部.....学科.....年次

.....大 学.....学部.....学科.....年次

.....大 学 院.....研究科.....専攻.....年次

修士課程 博士課程

学業の成績について

推薦の理由

推薦教授

所 属.....

職 名.....氏 名.....印

推薦者 (学長もしくは学部長)

大学名.....

職 名.....氏 名.....印

その他

大学院（修士）以上の者及び大学生であっても研究テーマを有する者は、現在の研究テーマのタイトルと研究計画又はその概要（目的、方法、結果、今後の目標、引用文献等）を必ず添付する。

- 書式： 1) 用紙は A4 版縦長とし、図、構造式を含めて 1 枚とする。
2) PC にて作成し、フォントサイズ 10.5 を使用し、39 行を目安とする。
3) A4 版縦長で上 2.5 cm、下 2.0 cm、左 3.0 cm、右 2.0 cm の余白を取る。

注) 記入並びに提出いただいた個人情報は「採用選考、選考日程などの連絡」及び「採用後の連絡」の目的のみ使用します。